

栃木県吹奏楽連盟〈季刊〉広報誌 2009年 2月号

吹奏太郎



目 次

- ★ 理事長 巻頭言 「大イベントと冬場の音作り」 1
栃木県吹奏楽連盟理事長 石塚 武男
- ★ 1. 平成20年度 「指導者実技研修会・指揮法講習会」報告 2
主催 社団法人 日本吹奏楽指導者協会（JBA）
主管 社団法人 日本吹奏楽指導者協会（JBA） 関東甲信越支部
共催 栃木県吹奏楽連盟
会場 宇都宮市文化会館 第1練習室

栃木県吹奏楽連盟副理事長 研修部長 岩原 篤男（真岡高校）
- ★ 2. 「第1回栃木県吹奏楽連盟 県北地区 アンサンブルコンテスト」 .. 4
主催 栃木県吹奏楽連盟・栃木県吹奏楽連盟県北地区・朝日新聞社
会場 那須町民会館
「第1回栃木県吹奏楽連盟 県央地区 アンサンブルコンテスト」
主催 栃木県吹奏楽連盟・栃木県吹奏楽連盟県央地区・朝日新聞社
会場 栃木県教育会館
「第1回栃木県吹奏楽連盟 県南地区 アンサンブルコンテスト」報告
主催 栃木県吹奏楽連盟・栃木県吹奏楽連盟県南地区・朝日新聞社
会場 芳賀町民会館

報告 栃木県吹奏楽連盟副理事長 県北地区長 君島 茂
栃木県吹奏楽連盟副理事長 県央地区長 三橋 英之
栃木県吹奏楽連盟副理事長 県南地区長 森下 尚
- ★ 3. 平成21年度 栃木県吹奏楽連盟指導者研修会 5
「第40回日本吹奏楽指導者クリニック」開催についてのご案内
2009 JAPAN BAND CLINIC
期日 5月15日（金）～17日（日） 会場 アクトシティ浜松
主催 日本バンドクリニック委員会
共催 財団法人 浜松市文化振興財団・全日本小学校管楽器教育研究会・ヤマハ株式会社
後援 文部科学省・都道府県及び都道府県教育委員会・吹奏楽関係団体（申請中）
- ★ 4. 講習会・コンサート案内 6
- ★ 編集後記 7
栃木県吹奏楽連盟副理事長 広報部長 三橋 英之（作新学院高校）





「大イベントと冬場の音作り」

栃木県吹奏楽連盟理事長 石塚 武男

1月を迎えると今年度もあと少しだな、と振り返り、来年度はもっと吹奏楽が活性化する行事を、と考える時期でもあります。

今年度に残された一大イベント「リーダー講習会」がありますが、習志野高校吹奏楽部の部員を招いての講習会と演奏会を開催致します。毎年、このような大きなイベントを開催するわけには行きませんが、今回は例年にない大きな行事なので、一人でも多くの指導者、生徒の皆さんが参加をされて、勉強されることを願っています。

この寒い時期は吹奏楽の活動に力の入らない時でもあり、また、学校行事や入試関係で指導者にとっては多忙きわまりない時期かと思えます。一般的に部活動に目を向ける時間が少なくなってしまうのではないかと思います。

しかし、コンクールなどで上位とされる団体の指導者が、皆言うには「冬場に個人の基礎的音作りが大切だね」とよく耳にすることがあります。これを思うと活動の暇な時期で、指導者の多忙な時期こそ、一つのことに拘りを持って基礎練習に専念することだと思えます。ある程度楽器が出来ている生徒に、もう一度基礎の大切さを指導され、労を惜しまず頑張ることが上手になる秘訣だと思えます。

また、この時期は3年生が部活動を離れ、残された1、2年生にとっては先行きが見えず、見る力も持てない生徒達であるが為、何を行ったらいいのか迷いの時期でもあります。

目的や方向性を知ることが出来なければ、宙ぶらりんとなり、寒さや開放感も加わって無気力となって、退部の方向へと向かってしまう生徒もでてしまう恐れがあります。こんな時期こそ、指導者が方向性を教え導き、基礎練習の大切さに努力されることだと思えます。

また、「上手な音楽を」作るには生徒達の心を磨くことです。生活指導に力を入れ、他の部活に負けない、校内一の立派な部活となれるような指導をされるよう願っています。

平成20年度 指導者実技研修会・指揮法講習会 報告



栃木県吹奏楽連盟副理事長（研修部長） 岩原 篤 男

- 1 日時・日程 平成20年11月24日（祝・木）10：00～16：00
2 内 容 テーマ ～ 明日から誰でも振れる指揮 ～

吹奏楽指導者の合奏指揮における基本的な指揮の方法や応用など
実際にピアノ伴奏を前に、講師による個別指導を受講します。
基本から応用へ、明日には生徒の前にレベルアップしたご自身を見せられます。

- 3 会 場 宇都宮市文化会館 4F 第1練習室
4 主 催 社団法人 日本吹奏楽指導者協会（JBA）
5 主 管 社団法人 日本吹奏楽指導者協会（JBA）関東甲信越支部
6 共 催 栃木県吹奏楽連盟
7 講 師 紙 谷 一 衛

プロフィール 15歳から齋藤秀雄氏に指揮法を学び、19歳の時に東京フィルハーモニー交響楽団を指揮してデビュー。桐朋学園大学・東京音楽大学で教鞭をとり多数の有能な指揮者を輩出する。指揮活動は国内の演奏会にとどまらず、ドイツ・イギリス・フランス・ロシア・アメリカでも絶賛を浴びた。郵政中央吹奏楽団を現在まで40数年にわたり指揮している。現在日本吹奏楽指導者協会東京部会長を務める。

ピアノ伴奏 土方協子先生

- 8 参加者 小学校 4名 中学校 15名 高校 7名 一般 4名 合計30名
(宇都宮河内 6名 芳賀真岡 9名 上都賀 4名 下都賀 6名 塩谷那須 3名 佐野足利 1名)

今年で3年目を迎えたこの講習会は、日本吹奏楽指導者協会（JBA）と共催で計画しており前回に続き上記のような多数の参加者があったことを報告いたします。

今年は、天候にも恵まれ秋のさわやかな青空の下、黄色く色づいた銀杏並木の宇都宮市文化会館に県内各地より朝早くからお集まり頂きました。会場内では3年連続の先生や今回初めて受講する先生など講演開始前より持参の譜面台を立て期待あふれた会話が飛び交っていました。午前10時より12時まで、基礎を中心に指揮棒を片手に必死に講師・紙谷先生の指導のもと休み時間も惜しむ熱心さで研修されました。特に休憩時間が11時半近くになって初めて一休み、その休み時間も惜しんで先生に質問を投げかけて、大変雰囲気も和やかにそして熱の入った会話が弾み時間があつというまででした。午後は、個人指導を前面に取り組み一人一人の指揮に対して的確なアドバイスをいただきました。

研修の内容は、「指導者の指揮が変わればもっといい音楽に出会える」という先生がお書きになった資料を基に午前の部がシューベルトの「即興曲 第3番」より「Andante」ウェルナーの「野バラ」をピアノ伴奏（東京より同行・土方協子先生）の素晴らしい演奏に向かって打法の基本実習そして「脱力」などの要点を中心に指導していただきました。資料として紙谷先生が用意された「音楽表現」「演奏を始める前に構えた時」などと齋藤秀雄先生の指揮法教程についてのお話を交えながら先生の持論でもある「指揮者は自分では音を出さず、皆に演奏させるのが役目です。」についてユーモアにあふれた指導でした。次に、ショパンの「葬送行進曲」ビゼー「カルメン前奏曲」ディズニー「星に願いを」特に午前中は、今回初めて参加した先生や指揮の経験が浅い先生方対象に基礎を念入りに行われました。午後は、「ンター」の実習として、ベートーヴェンの「第九・合唱の部分」、支えの練習として、マスカーニ「カヴァレリア・ルスティカーナの間奏曲」などの例を取り上げながら指揮の「振り方」を。最後にはシベリウスの「フィンランディア」を課題に数人の先生方が積極的にピアノに向かって指揮を披露し指導を受けました。ピアノ伴奏者はやはりうまい。受講生の思っている指揮どうりに演奏を変化させ、その演奏や指揮ぶりを聴講するだけでもたいへん勉強になりました。

又紙谷先生から、一人一人の癖などにも的確なアドバイスがあり有意義な一日となり、参加された先生方からは是非このような講習を1回だけでなく数回に増やしたり個人レッスンが組める方法など希望がありました。



指揮法講習会参加者アンケート並びに感想より (回収16名)

1.開催時期は・・・ この時期がよい 14 もっと早い時期が良い 1 もっと遅い時期がよい 1
具体的に希望の時期がありましたらお書きください

- 夏休み中か冬休み中。
- アンコン・ソロコンの地区予選が終わってから。

2.会場について何かありましたらお書き下さい。

- 駐車場もあり、交通の便も良いので、今回の宇文で良い。
- 鏡が使えると良かった。 ・ピアノの調律が・・・。

3.今日の講習の内容は・・・

とても良かった16 良かった0 ふつう0 あまり良くなかった0 良くなかった0
具体的にご意見がありましたらお書き下さい。

- わかりやすく具体的なご指導でとても良かったです。 合唱の指揮しかやったことがなかったのですが、今年度の異動ではじめて吹奏楽部担当となり、困っていました。今日の講習の内容が私の心にすうっとはっていき内容で、明日からさっそく役立てたいと思います。
- 前回も参加しましたが、今回も改めて基礎的な振り方から、音楽の進め方、伝え方など、とても参考になりました。 もう少し一人一人の時間が欲しいと思いました。
- 基礎的な振りがわかり良かった。 音楽の流れ、音の動きが確認できて良かった。
- また紙谷先生にお願いしたい。
- 一人一人丁寧に教えていただき、とてもよかったです。 昨年も受講しましたが、思い出したこと、忘れていたことなど、繰り返すことの必要性を感じましたので、来年もお願いします。
- 来年もぜひ！！ 開催して頂きたいです。
- すごく参考になりました。
- 1年経つと忘れていたことがたくさんあり、反省しつつ、これからも勉強しつづけようと思いました。
- わかりやすい言葉と熱心なご指導で、自分のくせや欠点を見直すことができました。初心にかえてまた勉強したいと思います。

4.今後行ってほしい研修はありますか

- 基本的な指揮の方法（本日のような）3
- バンド運営のポイントなど、顧問向けの研修を行ってほしいです。
- 小学校では部活のやりづらい面もあり、子どもの音楽活動を盛り上げたいと考えている指導者の支援をお願いしたいです。（このような横のつながりを持てる機会は有り難いです）

★2. 「第1回栃木県吹奏楽連盟 県北地区 アンサンブルコンテスト」
平成20年12月6日(土)・7日(日) 会場 那須町民センター
主催 栃木県吹奏楽連盟・栃木県吹奏楽連盟県北地区・朝日新聞社

「第1回栃木県吹奏楽連盟 県央地区 アンサンブルコンテスト」
平成20年12月6日(土)・7日(日) 会場 栃木県教育会館
主催 栃木県吹奏楽連盟・栃木県吹奏楽連盟県央地区・朝日新聞社

「第1回栃木県吹奏楽連盟 県南地区 アンサンブルコンテスト」
平成20年11月22日(土)・23日(日) 会場 芳賀町民会館
主催 栃木県吹奏楽連盟・栃木県吹奏楽連盟県南地区・朝日新聞社

今年度より、アンサンブルコンテストの実施方法が変わり、初めての大会が県北・県央・県南の3つの地区で地区大会が開催されました。地区大会で推薦を受けたアンサンブルのグループが栃木県アンサンブルコンテストに出場する方式になりました。これは栃木県吹奏楽連盟の活性化のため、支部再編が実施されたのに伴い、連盟が3地区6支部体制へと移行したことを受けて実施されたものです。

各地区大会を実施してみて、それぞれ様々な反省点・改善点・良かった点などが寄せられました。そのいくつかをかいつまんで紹介しておきます。

- 地区大会の実施により、栃木県吹奏楽連盟の公式の大会に於いて各地区で直接に大会の運営に携われる機会ができ、多くの顧問・副顧問の先生方や生徒達が大会運営の手伝いに参加してくれ、出演者と同じように大会に参加しているという意識を共有できたのが良かったです。とても心強かったです。
- 栃木県吹奏楽連盟の事務局の先生方が日頃からとても苦労されていることが身にしみてわかりました。
- 県北地区・県南地区は加盟団体が広範囲にわたるため、大会会場によっては移動距離や移動時間に苦労が多いです。そうかといって、ホールを予約するのにも困難が伴い、その年ごとに不便をかける団体が出るかもしれないのが心苦しいです。
- 県央地区では、いずれの会場も稼働率が高く、また、休日に利用を希望する団体も大変多いことから予約するのがとても難しいので、大会会場を確保すること自体がきわめて難しいです。また、いずれの会場の使用料も割高で、大会経費が高額になってしまうことがネックになります。したがって、宇河支部以外のホールでの開催もやむを得ないのではないかと考えています。
- 今までの開催方法だと、小学校・中学校・高等学校の部門では予選で数多くの参加団体から選ばなければならない、長時間にわたる審査を強いられるなど審査員にとっても大変なことだったかと思いますが、地区大会によってそれはある程度軽減できたと思います。

その他細々とした様々な反省点・改善点や良かった点などがあげられました。残念ながら紙面の都合上省略させていただきますが、それらが次年度の開催に活かされ、より立派な地区大会の開催に繋がればと考えております。

各地区アンサンブルコンテスト 参加数

	小学校	中学校	高等学校	大学	一般	職場	合計
県北地区	12	47	20	0	2	0	81
県央地区	17	59	25	0	8	0	109
県南地区	3	59	33	6	2	1	104
小 計	32	165	78	6	12	1	294

★ 3. 平成21年度 栃木県吹奏楽連盟指導者研修会
「第40回日本吹奏楽指導者クリニック」開催の案内
2009 JAPAN BAND CLINIC

期日 5月15日(金)～17日(日)

主催 日本バンドクリニック委員会

共催 財団法人 浜松市文化振興財団・全日本小学校管楽器教育研究会・ヤマハ株式会社

後援 文部科学省・都道府県及び都道府県教育委員会・吹奏楽関係団体(申請中)

会場 アクトシティ浜松

毎年恒例になっている全国最大規模の吹奏楽指導者のためのクリニックが40周年を迎えます。第40回を迎え、これまでより盛大に開催されることになっており、すでに日本バンドクリニック委員会より開催を予告するパンフレットが配付になったところです。

以前開催されていた合歓の郷よりはるかにアクセスが良くなり、参加しやすくなりました。また、東関東吹奏楽連盟から援助をいただき、費用の面でも負担が楽になりました。ぜひ、これを機会にまだ参加したことのない指導者の皆さんには、ぜひ参加することをお薦め致します。

ゲストバンドの演奏を聴くだけでも最高ですが、日常の活動に大いに役立つ様々な講座を設定し、その充実した内容にまた参加したくなります。楽譜・CDなどの資料の展示販売の規模も大きく、直接担当者と話ができるのもいいですね。楽器・出版社・音楽大学などのブースも数多く、情報収集に役立ちます。第39回のJBCでは東京ディズニーリゾートのブースも設置されており、ディズニー内での演奏の応募の仕方などを紹介していました。そして、全ての講座が終了した後の懇親会も大いに盛り上がります。全国各地から参加された先生方と情報を交換し、自分自身の未熟さを知り、また頑張ろうと決意を新たにするきっかけにも成ります。参加者の中には、全国大会の常連である優秀な指導者はもちろんのこと、作曲家や演奏家等も数多く参加しており、直接話ができるのも大きな魅力の一つです。ぜひ、今度こそは参加してみたいかがでしょうか。

「すでに明らかになっている第40回JBCの内容です(予定・パンフレットより抜粋)」

①新譜リーディング講座Ⅰ・Ⅱ 2009年の話題作品を紹介

(講師:加養浩幸氏・後藤洋氏 協力:大阪府立淀川工科高等学校・ヤマハ吹奏楽団)

②音楽料理法講座 豊かな音楽表現のためのアナリーゼと実践

(講師:保科洋氏 協力:神奈川大学吹奏楽部)

③指揮法講座 (講師:山下一史)

④初めての合奏指導と楽器別講座

～初めて吹奏楽の指導に携わる先生やこれから指導者をめざす方々のための講座です
合奏指導法、クラリネット、金管楽器、打楽器、マーチング

⑤小学校指導者講座Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ

Ⅰ:金管バンドの新譜リーディングとさまざまな場面で活用できる楽曲紹介(協力:浜松プラスバンド)

Ⅱ:「これだけは押さえない指導のポイント」(講師:小池伸幸氏・後藤洋氏)

Ⅲ:「みんなで語ろう、楽しいバンド指導のために」

今さら聞けないバンド運営・地域と共に音楽大好き・楽しい音楽授業とバンド活動の3つのテーマ

(講師:文部科学省教科調査官・高須一氏と対話型講座)

⑥公開リハーサル 千葉県柏市立柏高等学校の練習風景を公開 (協力:千葉県柏市立柏高等学校)

⑦ポップス講座 (講師:織田浩司氏)

⑧マーチング講座

(講師:クリニック委員山崎昌平氏一モデルバンドを使っのマーチング指導実践・田中久仁明氏、生乃久氏一基礎・基本動作の実践とアドバイス 協力:千葉県柏市立柏高等学校)

⑨パネルディスカッション

～管楽器活動の歴史と今後の展望についてアメリカにおける活動の様子も交えて

(コーディネーター:後藤洋氏・パネリスト:クレマー氏、秋山紀夫氏、小澤俊朗氏)

⑩ハーモニーディレクター講座(講師:甘粕宏和氏 協力:浜松海の星高等学校)

⑪各楽器別講座

フルート講座：立花千春氏 クラリネット講座：小倉清澄氏 トロンボーン講座：柴田晃氏
テューバ講座：渡辺功氏 打楽器講座：渡辺由美子氏 （協力：浜松海の星高等学校）

⑫コンサート

- ★オープニングコンサート 千葉県柏市立柏高等学校
- ★ウェルカムコンサート 千葉県柏市立柏高等学校と大阪府立淀川工科高等学校
ゲスト：マリンバ奏者 神谷百子氏
- ★アフタヌーンコンサート The Philharmonic Winds Singaporeと東北福祉大学
- ★イブニングコンサート クリストファー・マーティン氏シカゴ交響楽団首席トランペット奏者ソロ演奏
神奈川大学
- ★ファイナルコンサート 奈良県3校合同バンド（生駒市立あすか野小学校・河合町立河合第三小学校
桜井市立桜井南小学校）、秋田市立山王中学校、ヤマハ吹奏楽団

⑬バンドフリーマーケット

- ★管楽器工場見学（5/15参加希望者・要事前申込）
- ★楽譜、CD、展示・販売・相談コーナー
- ★楽器展示・試奏・相談コーナー
- ★大学、専門学校、出版、各種団体コーナー
- ★シベリウス相談コーナー（講師：作編曲家 高山直也氏）

★ 4. 講習会・コンサート案内

『掲載の依頼のあった団体で、発行に間に合わず、すでに開催されたコンサート』

♪平成20年12月23日（祝火）宇都宮市立緑が丘小学校吹奏楽部「メモリー・コンサート2008」

入場無料 開演 13時 会場 宇都宮市立緑が丘小学校体育館

♪平成21年1月18日（日）宇都宮市立姿川第一小学校吹奏楽部「ニューイヤー・ドリーム・コンサート」

入場無料 開演 13時30分 会場 宇都宮文化会館小ホール

『今後開催予定の講習会の案内』

第32回栃木県吹奏楽連盟リーダー講習会

2月14日（土） 会場 宇都宮文化会館大ホール

習志野高校吹奏楽部とモデルバンドによるセッションスタディー

2月15日（日） 習志野高校吹奏楽部演奏（指揮 石津谷治法）木管楽器合奏の基礎（講師 内山 洋氏）

金管楽器合奏の基礎（講師 久保義一氏）打楽器合奏の基礎（講師 平子久江氏）

小学校バンド指導及び運営法（講師 星野 豊氏）

今回の講習会は内容を一新して習志野市立習志野高等学校吹奏楽部を迎え、習高吹部のノウハウを生かした、実践に役立つ練習方法を直に体験したり、内山 洋・久保 義一・平子 久江等国内一流のプレイヤーによる各セクション講習、さらに小学校バンド指導のノウハウを星野 豊先生から直にご指導いただく講義。

そして、指導ができる管楽器や打楽器のコーナー、楽譜の展示即売ブースも設けています。奮ってご参加下さい。

平成20年度 栃木県吹奏楽連盟 宇河支部春期指導者講習会

2月 7日（土）会場 作新学院高等学校 講師 小澤俊朗氏 モデルバンド：作新学院高校吹奏楽部

3月21日（土）会場 宇都宮市立城山中学校 講師 甘粕宏和氏 モデルバンド：城山中学校吹奏楽部

中学生・高校生モデルバンドを使って、新製品であるHD-200（ハーモニーディレクター）をうまくバンドで活用するためのヒントをわかりやすく解説していただき、バンドのトレーニングにハーモニーディレクターと「JBCのバンドスタディ」をうまく活用させたバンド指導・効果的な合奏指導を実践する講習会を実施します。宇河支部以外の方でも参加できます。奮ってご参加下さい。

『今後開催予定のコンサート案内』

- ♪平成21年 2月22日(日) 作新楽音会「ドリームコンサート」
入場無料 開演 14時 会場 栃木県教育会館大ホール
- ♪平成21年 2月28日(土) 小山城南高等学校吹奏楽部演奏会
入場無料 開演 14時 会場 小山市文化センター大ホール
- ♪平成21年 5月17日(日) 宇都宮南高等学校吹奏楽部第一回定期演奏会
入場無料 開演 14時 会場 宇都宮文化会館大ホール

編集後記

平成20年度の締めくくりの時期です。また、それは次年度の準備の時期でもあります。新体制がスタートして3～4ヶ月が経過した頃でしょうか。平成21年の新しい年を迎え、昨年に誓った「今年こそ」という思いが達成でき、それをもっとふくらませていこうと決意を新たにしたところでしょうか？！

しかし、やはり時間は誰も止められません。気がついてみれば、2月です。時が過ぎるのは早いものです。1月は行ってしまい、2月は逃げてしまい、3月は去ってしまうのが所謂この3学期の時期でしょうか。

今の時期に来たるべきコンクールに向けて力を蓄えておく必要があります。指導者のみなさんに頑張ってくださいとエールを送りたいと思います。

さて、この2月から3月にかけても、本県で吹奏楽のクリニックなどの素晴らしい行事があります。まさに指導者の側にとってまた「今年こそ」頑張らねばならない時に、指導の助けとなるヒントをたくさんゲットできる良い機会です。紹介しておきましたので、参加してみたいはいかがでしょうか。とにかく、東関東吹奏楽連盟に所属する4県の中で最も輝きのある演奏ができる吹奏楽団になりませんか。

広報部長 三橋英之（作新学院高校）

